

キーボードスライダー BHP-K70

取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はキーボードスライダーとして使用されることを目的としています。

それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHP-K70
寸法	幅 84.5cm × 奥行 41cm (41~71cm) × 高さ 11.5cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
表面加工	スライドバー・固定バー：エポキシ樹脂塗装
原産国	台湾
耐荷重	8kg

警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。

注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何も無い場所で、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をするおそれがあります。
- 本製品は平らで、強度が十分な場所に設置してください。不安定な場所や強度が不十分な場所に設置すると脱落や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビの原因となるおそれがあります。
- 耐荷重を超える荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、天板の中央部を持ってゆっくりと動かしてください。スライド天板を勢いよく動かしたり、勢い良く物を載せたり、大きな衝撃を与えると破損やけがの原因となるおそれがあります。
- 製品特性上、可動箇所は傷が発生するおそれがあります。予めご了承ください。
- スライド天板を引き出した状態で体重をかけたり、重いものを載せたまま長時間放置することはおやめください。変形や破損、転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せたまま取り外しをおこなわないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せる場合は天板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品を取り付けたデスクを移動をする際は、本製品を必ず取り外してください。落下により床面に傷がついたり、破損やけがをするおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ネジ・ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

■ ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してから、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

■ 組立前にお読みください



注意

確実な組み立てのため、**ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。**

ネジ・ボルト穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ・ボルト穴位置が合わなくなることがあります。

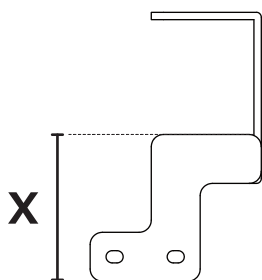
無理な力で斜めにねじ込むとネジ・ボルト穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

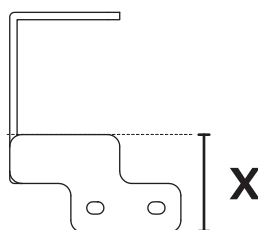
※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

コの字パーツ（④～⑦）は前用と後ろ用で形状が異なります。

下図のX部分の長さで判別が可能です。前後の部品を誤って取り付けないようご注意ください。

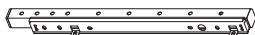
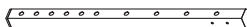


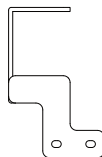
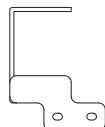
X部分が長い：前側パーツ

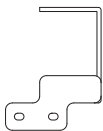


X部分が短い：後側パーツ

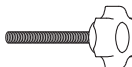
部品・付属品

①	スライドバー（右）	②	スライドバー（左）	③	固定バー
					
×1		×1		×2	

④	コの字パーツ（右前）	⑤	コの字パーツ（左前）	⑥	コの字パーツ（右後）
					
×1		×1		×1	

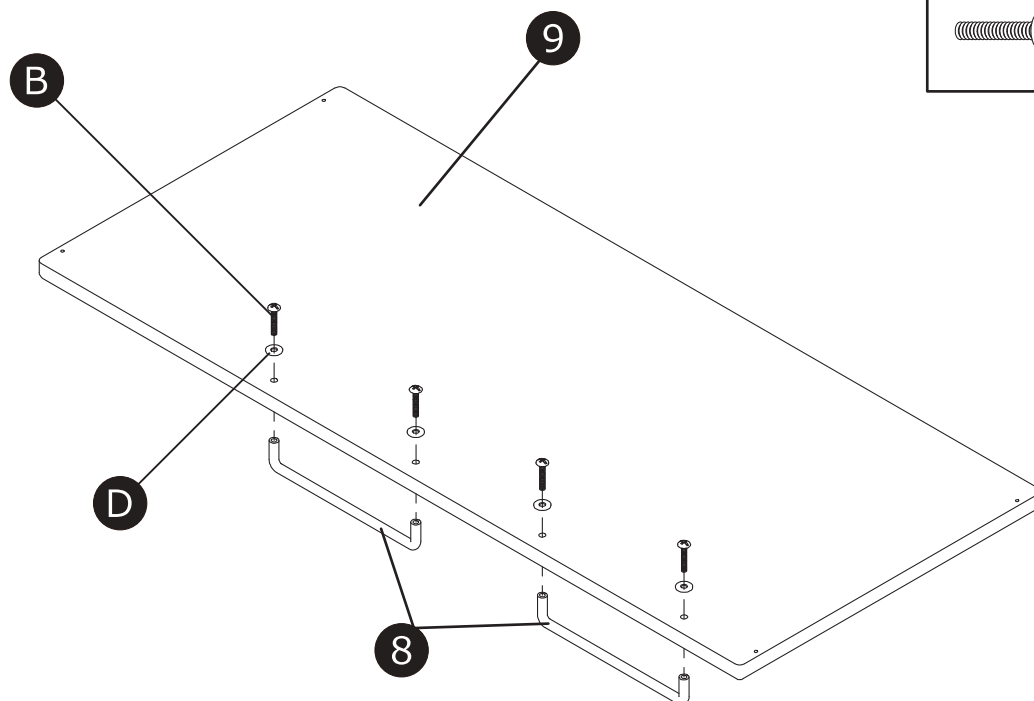
⑦	コの字パーツ（左後）	⑧	ストッパー	⑨	スライド天板
					
×1		×2		×1	

A	ボルト（M）	B	ボルト（S）	C	ネジ（SS）	D	ワッシャー
							
×6		×4		×12（+予備2）		×4	

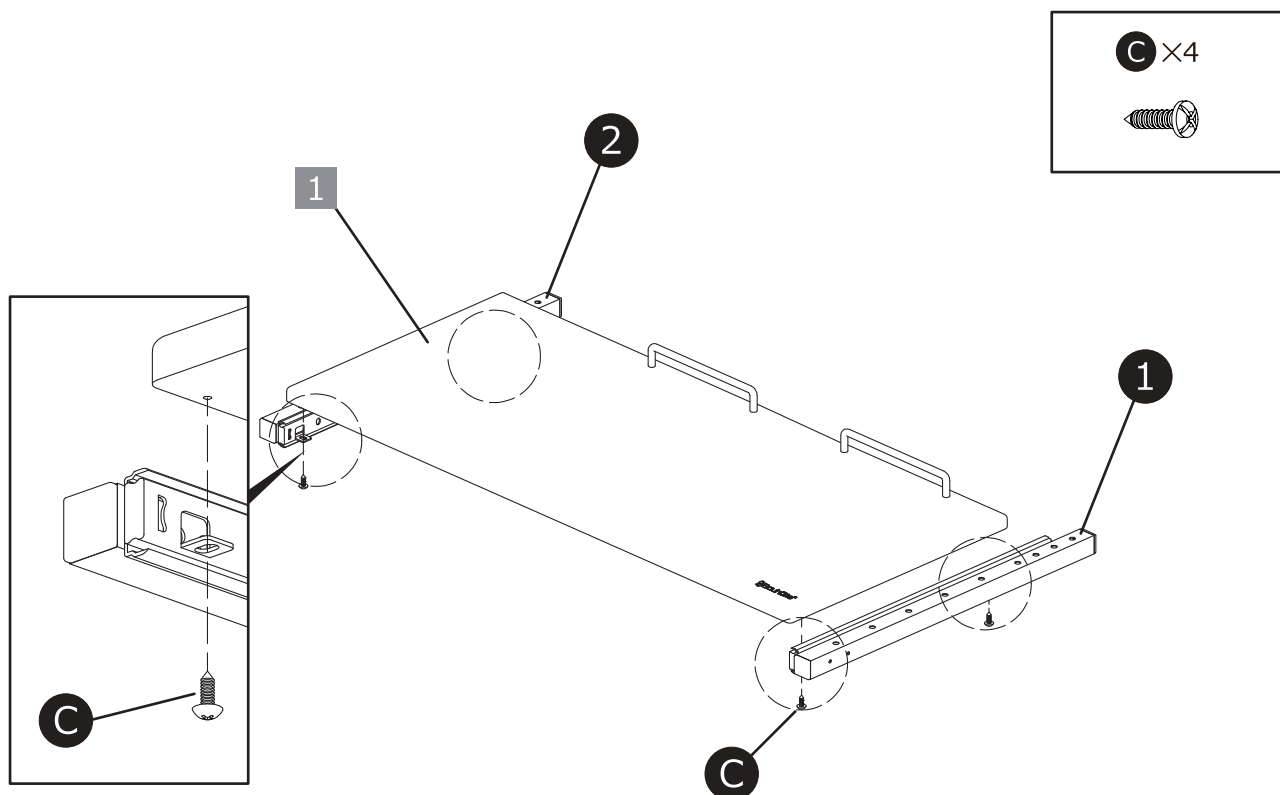
E	クランプ皿	F	クランプ皿用クッション	G	クランプボルト	H	六角レンチ
							
×4		×4		×4		×1	

■ 組み立て手順

- 1** ⑨スライド天板に⑧ストッパーを取り付けます。
※プラスドライバーをご用意ください。

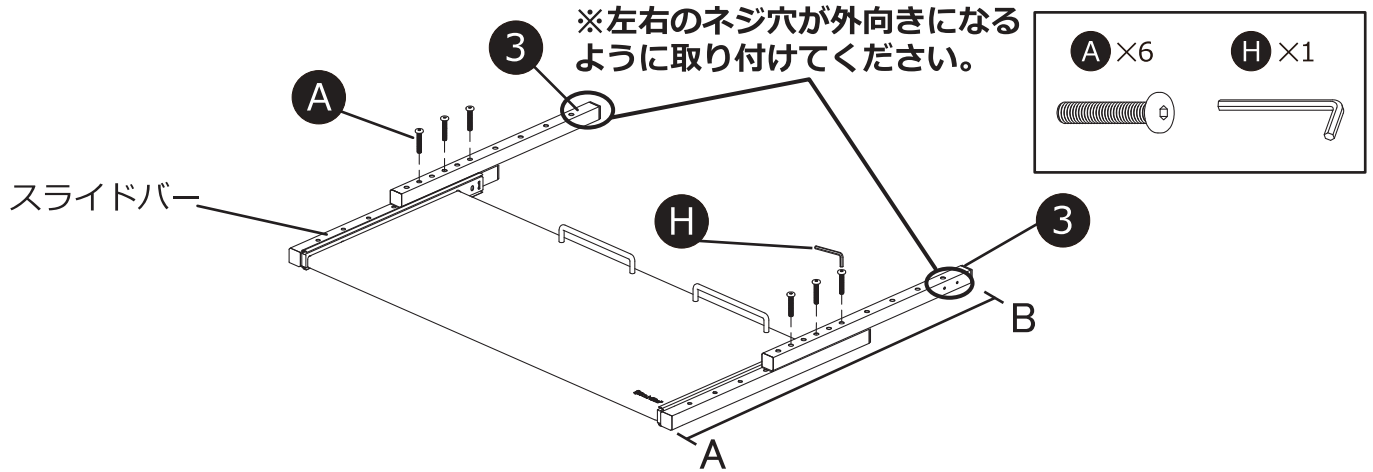


- 2** **1**で組み立てた天板に①スライドバー（右）と②スライドバー（左）を取り付けます。

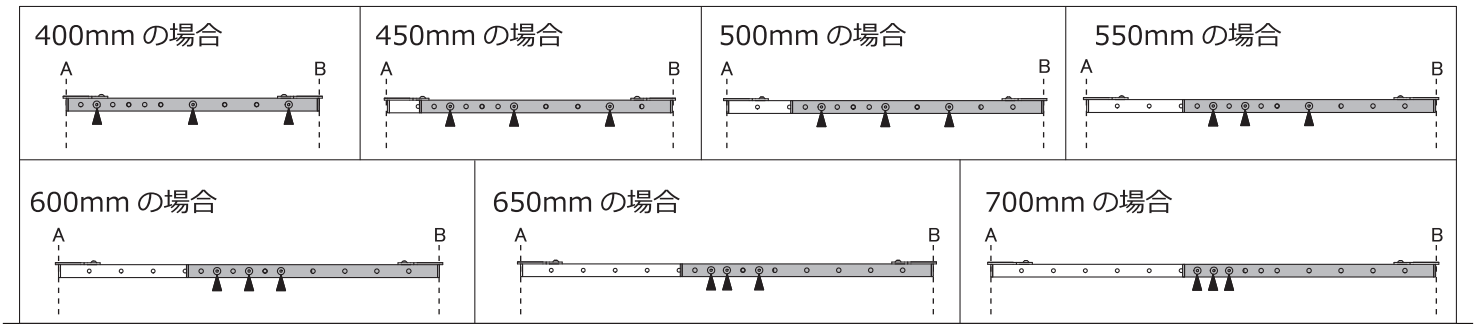


スライドバー

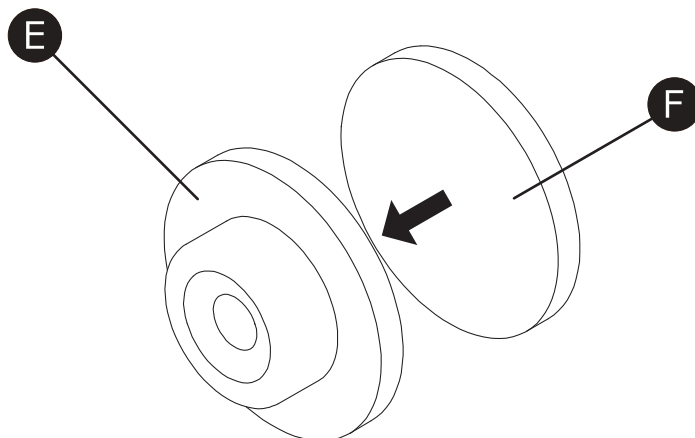
- 3 2で取り付けしたスライドバーに③固定バーを取り付けます。
 設置するデスクの奥行きに合わせて、下図を参照しながら組み立ててください。
 ※AからBまでの長さがデスクの奥行きと一致するように組み立てます。



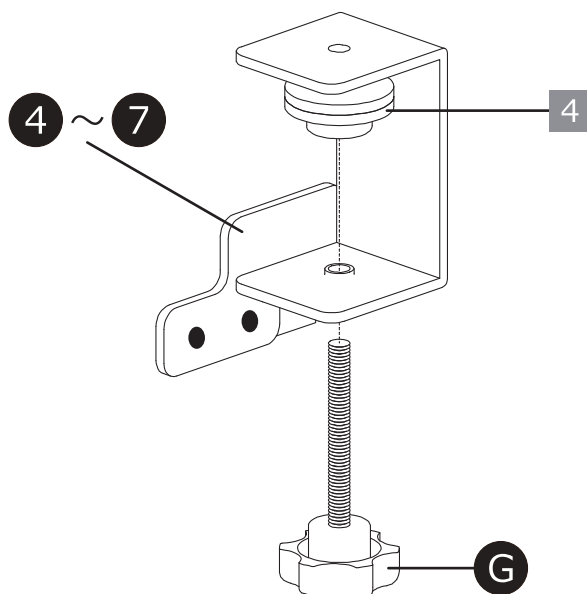
【デスクの奥行き別の組み立て例】※上から見た図



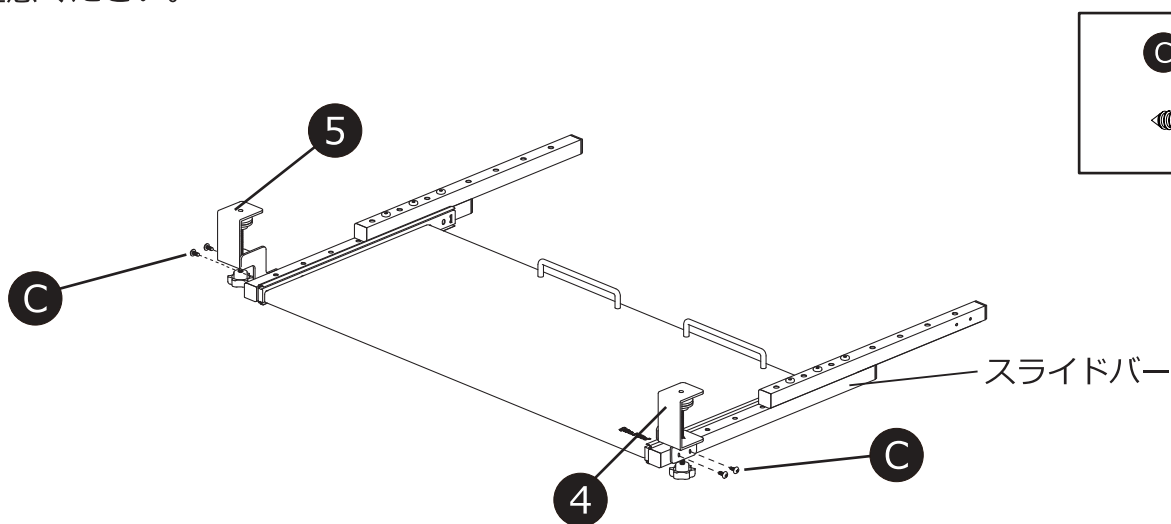
- 4 すべての⑤クランプ皿に⑥クランプ皿用クッションを貼り付けます。



- 5 すべてのコの字パーツ（④～⑦）に⑥クランプボルトと④で組み立てたクランプ皿を取り付けます。



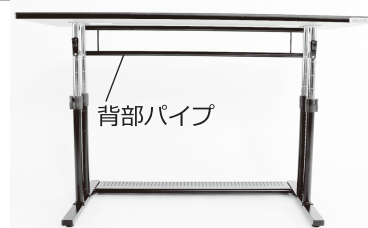
- 6 ③で取り付けしたスライドバーに④コの字パーツ（右前）と⑤コの字パーツ（左前）を取り付けます。
※コの字パーツは前側に付けるパーツと後側に付けるパーツで形状が異なりますのでご注意ください。



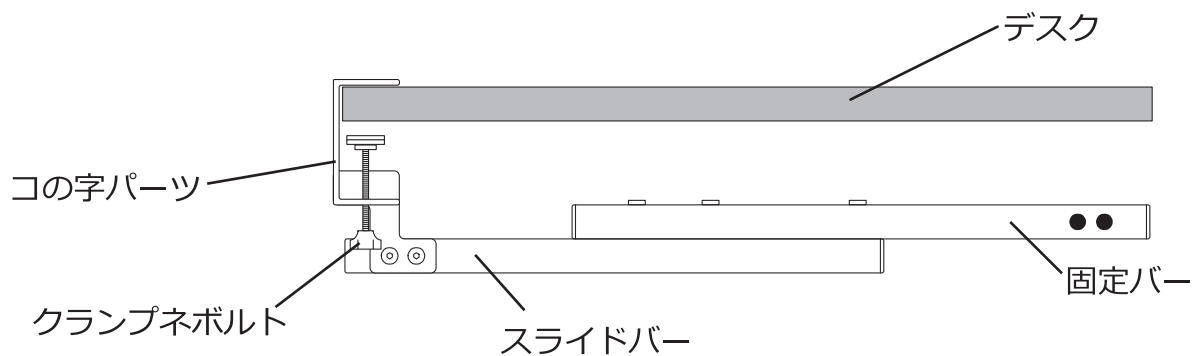
【Bauhutte 昇降式PCデスク・ローデスクに取り付ける場合】

※対象型番：BHD-1000M/1200M/1000L/1200L

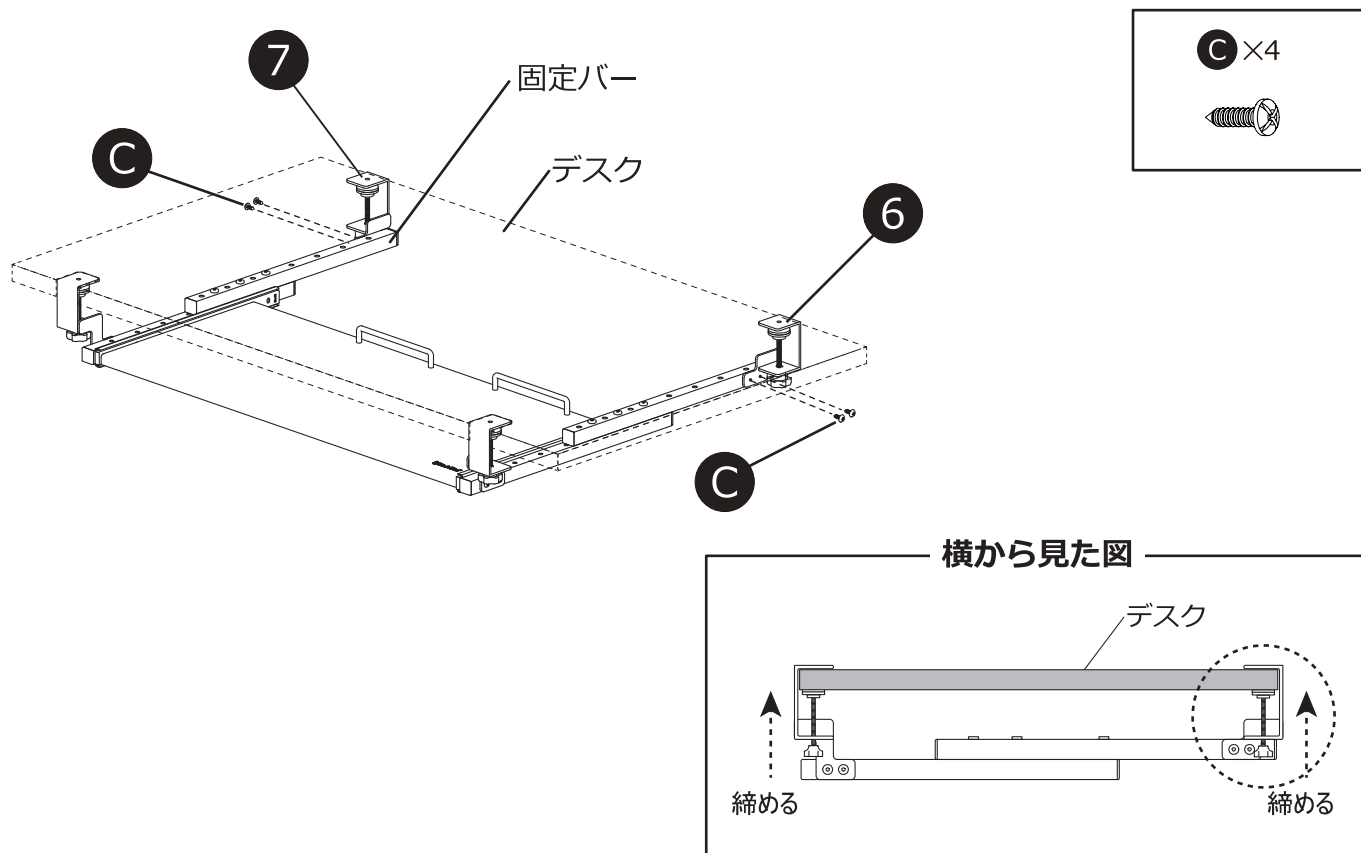
後ろ側のコの字パーツ（⑥、⑦）を手順⑥で取り付けしまうと、天板下の背部パイプに干渉し、取り付けができなくなりますのでご注意ください。



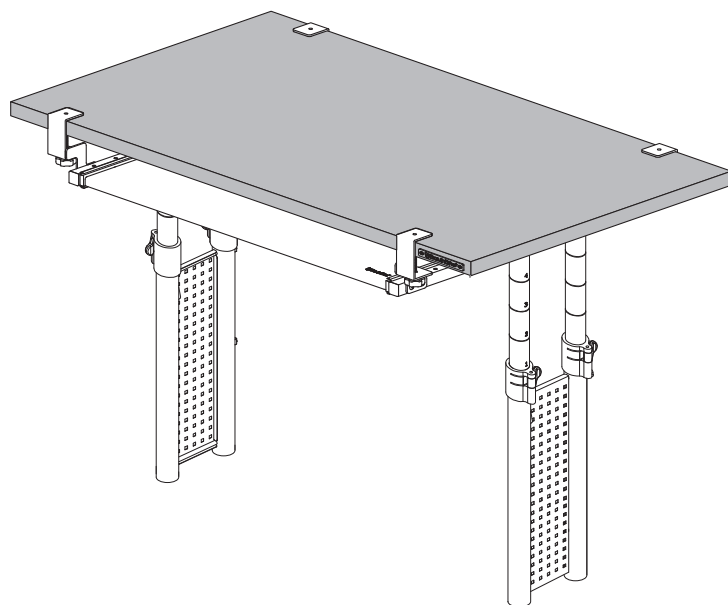
- 7 ⑥で組み立てたスライダをデスクの下に配置します。デスクの手前にコの字パーツを挟み、クランプボルトを軽く締めて仮止めします。



- 8 デスクの後ろ側に⑥コの字パーツ（右後）と⑦コの字パーツ（左後）を仮止めします。仮止めした⑥/⑦コの字パーツを固定バーに取り付けます。スライダがデスクに正しく設置されていることを確認したあと、すべてのクランプを増し締めしてしっかりとデスクに固定します。



9 最後に全てのネジ・ボルトを増し締めし、ガタツキがないかを確認したら取り付け完了です。



撤去する時は

6～9の手順を逆順から、ネジ・ボルトを緩めて外していきます。

キーボードスライダー BHP-K1000

取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はキーボードスライダーとして使用されることを目的としています。
それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHP-K1000
寸法	幅 115cm × 奥行 40.5cm (40.5~70.5cm) × 高さ 18cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
表面加工	スライドバー・固定バー：エポキシ樹脂粉体塗装
原産国	台湾
耐荷重	10kg以下



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。



組み立てのご注意

- 市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない場所で、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をするおそれがあります。
- 本製品は平らで、強度が十分な場所に設置してください。不安定な場所や強度が不十分な場所に設置すると脱落や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビの原因となるおそれがあります。
- 耐荷重を超える荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。
- スライド天板を動かす際は、天板の中央部を持ってゆっくりと動かしてください。スライド天板を勢いよく動かしたり、勢い良く物を載せたり、大きな衝撃を与えると破損やけがの原因となるおそれがあります。
- 製品特性上、可動箇所は傷が発生するおそれがあります。予めご了承ください。
- スライド天板を引き出した状態で体重をかけたり、重いものを載せたまま長時間放置することはおやめください。変形や破損、転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せたまま取り外しをおこなわないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 天板に物を載せる場合は天板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品を取り付けたデスクを移動をする際は、本製品を必ず取り外してください。落下により床面に傷がついたり、破損やけがをするおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ネジ・ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してから、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

組立前にお読みください



確実な組み立てのため、**ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。**

ネジ・ボルト穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ・ボルト穴位置が合わなくなることがあります。

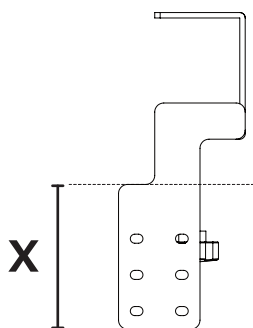
無理な力で斜めにねじ込むとネジ・ボルト穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

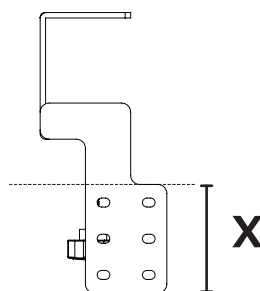
※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

コの字パーツ（④～⑦）は前用と後ろ用で形状が異なります。

下図のX部分の長さで判別が可能です。前後の部品を誤って取り付けないようご注意ください。

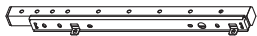
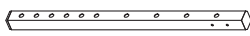
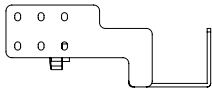
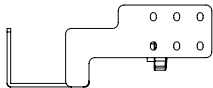
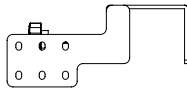
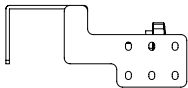
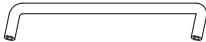
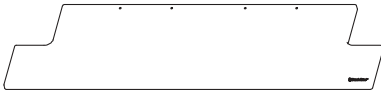


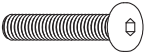
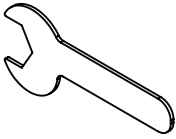
X部分が長い：前側パーツ



X部分が短い：後側パーツ

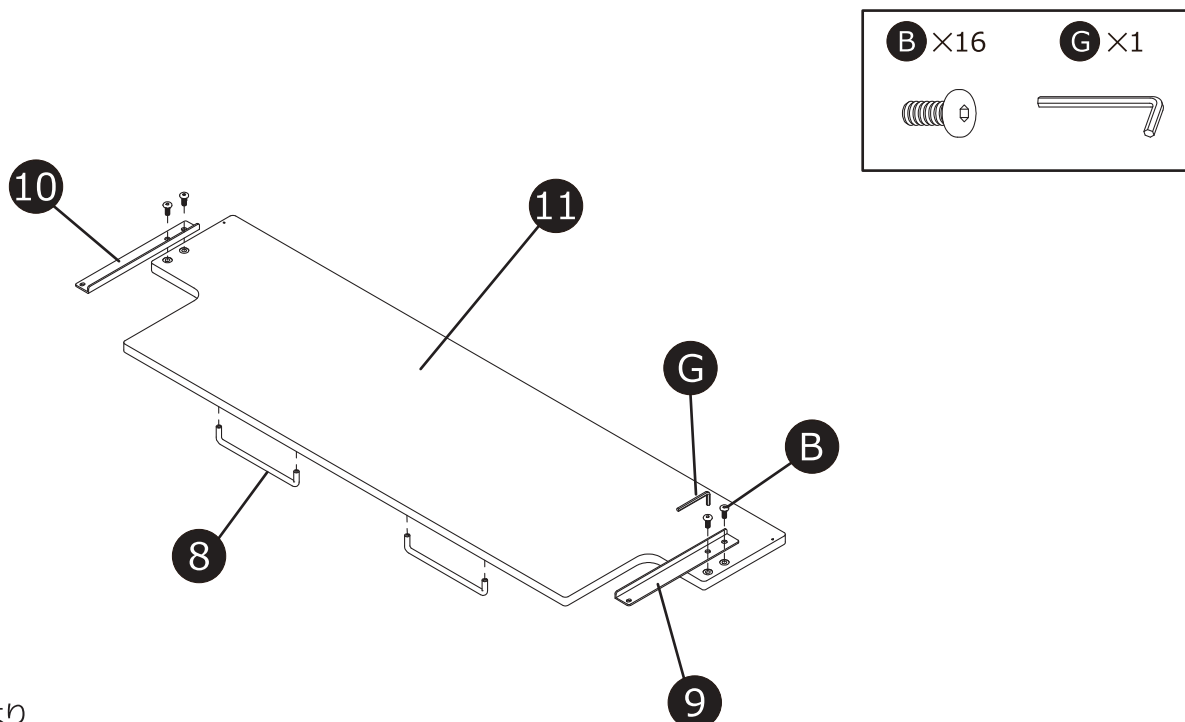
■ 部品・付属品

①	スライドバー (右)	②	スライドバー (左)	③	固定バー
					
×1		×1		×2	
④	コの字パーツ (右前)	⑤	コの字パーツ (左前)	⑥	コの字パーツ (右後)
					
×1		×1		×1	
⑦	コの字パーツ (左後)	⑧	ストッパー	⑨	天板固定プレート (右)
					
×1		×2		×1	
⑩	天板固定プレート (左)	⑪	スライド天板		
					
×1		×1			

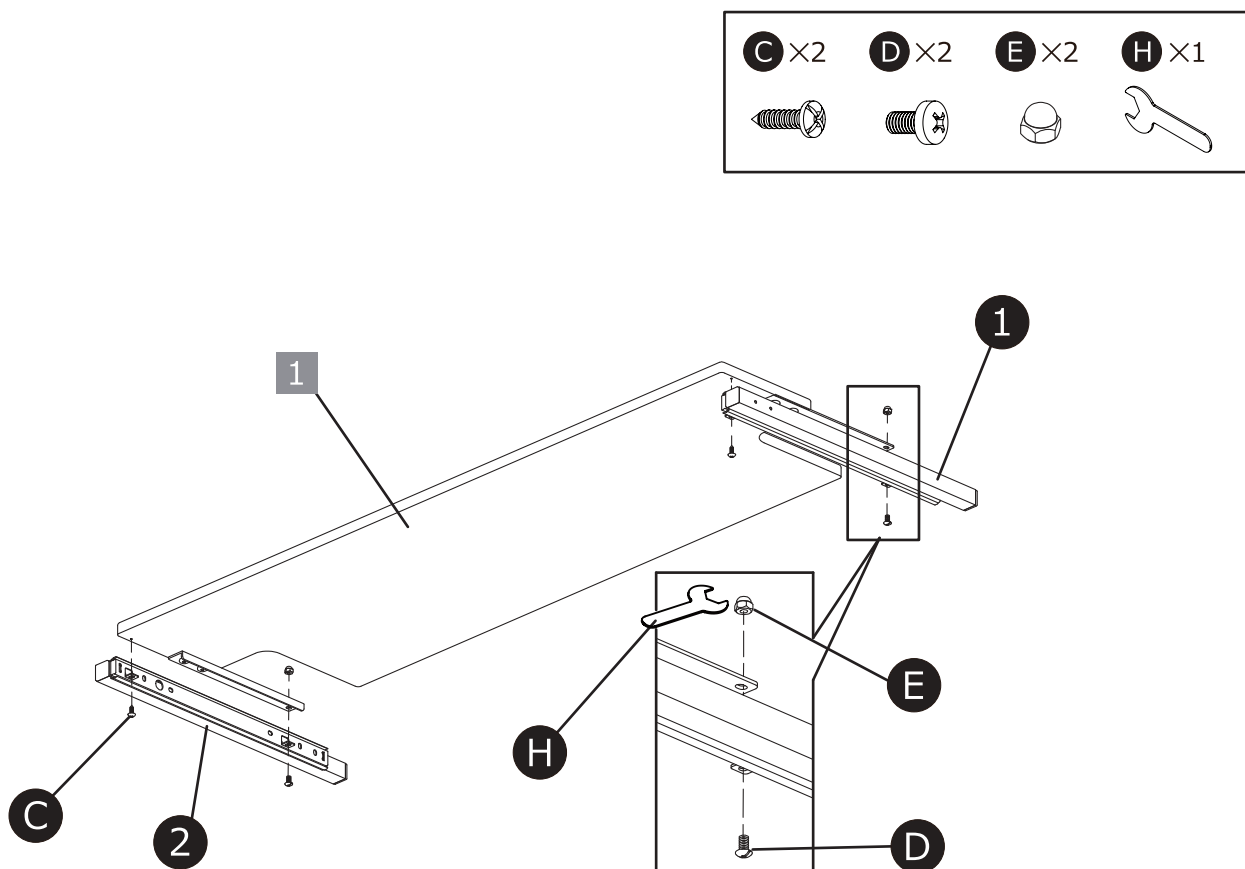
A	ボルト (L) 1/4"×1 3/8"	B	ボルト (S) 1/4"×1 1/2"	C	ネジ (SS) 5/32"×5/8"
					
×6		×4		×10	
D	ボルト (SS) M5×8mm	E	ナット (SS) M5	F	クランプ皿用クッション
					
×2		×2		×4	
G	六角レンチ	H	スパナ		
					
×1		×1			

■ 組み立て手順

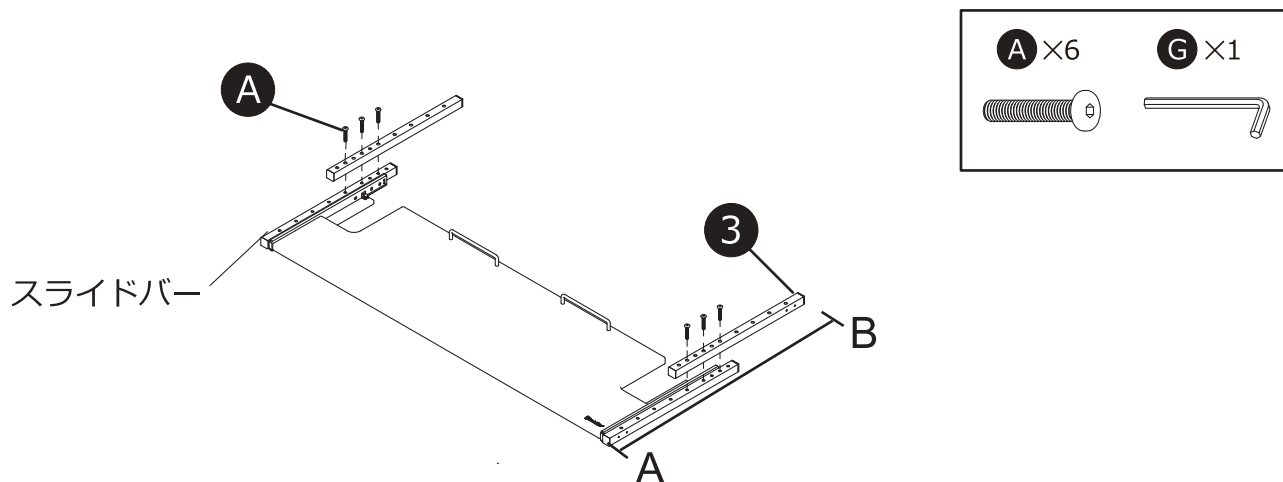
- 1** ⑪スライド天板に⑨天板固定プレート（右）および⑩天板固定プレート（左）と⑧ストッパーを取り付けます。



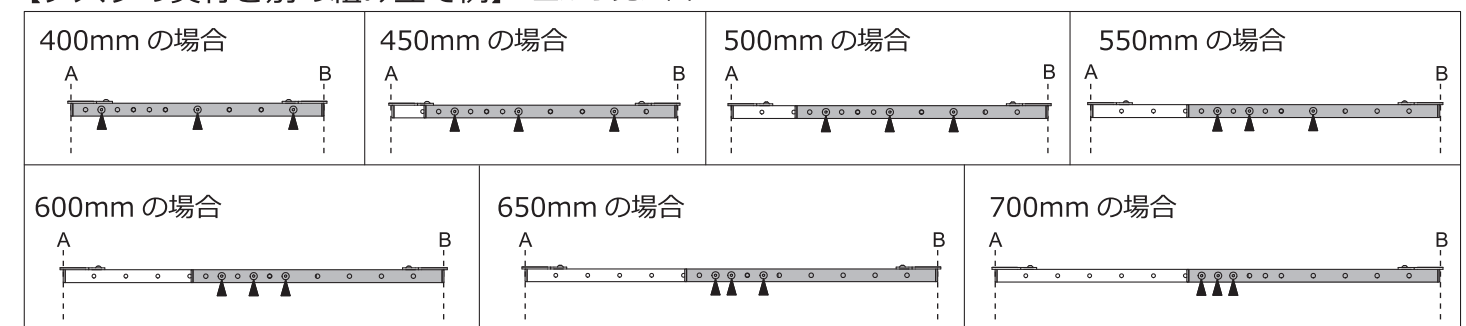
- 2** ①で組み立てた天板に①スライドバー（右）と②スライドバー（左）を取り付けます。



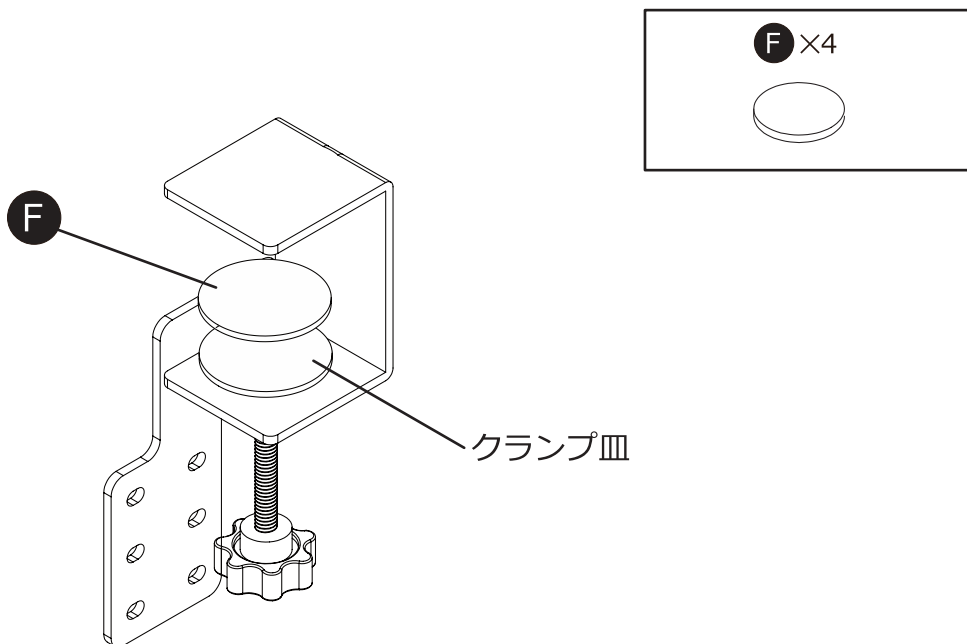
- 3 2で取り付けしたスライドバーに③固定バーを取り付けます。
 設置するデスクの奥行きに合わせて、下図を参照しながら組み立ててください。
 ※AからBまでの長さがデスクの奥行きと一致するように組み立てます。



【デスクの奥行き別の組み立て例】※上から見た図

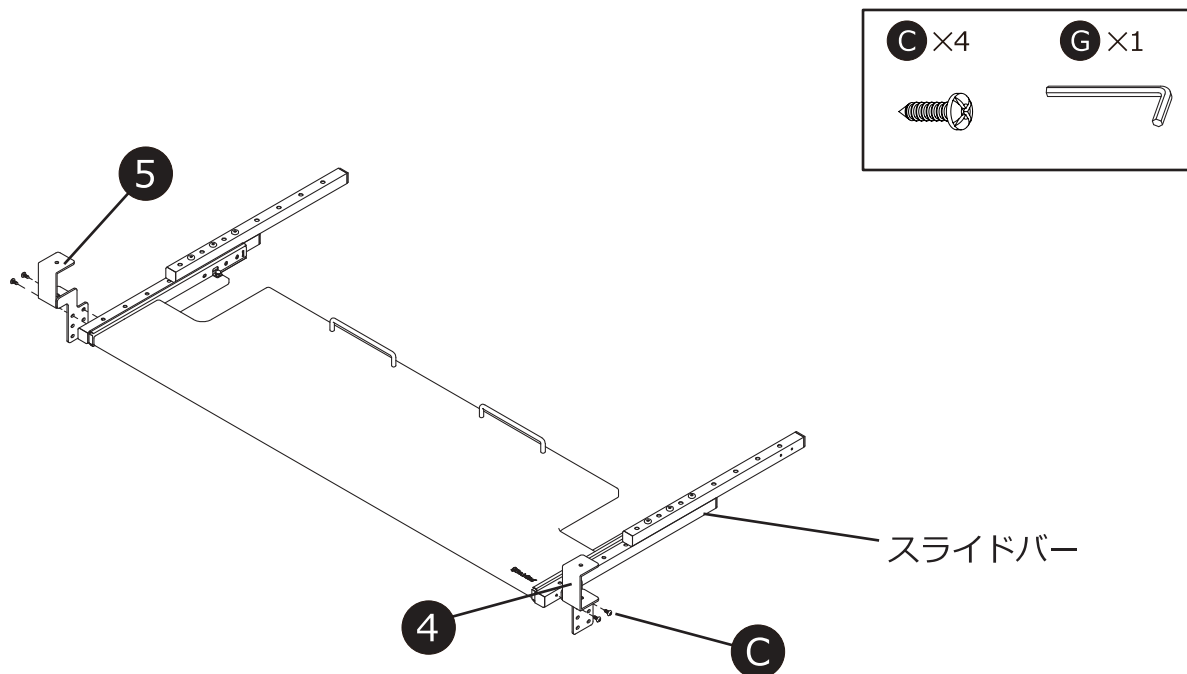


- 4 すべてのクランプ皿に⑥クランプ皿用クッションを貼り付けます。

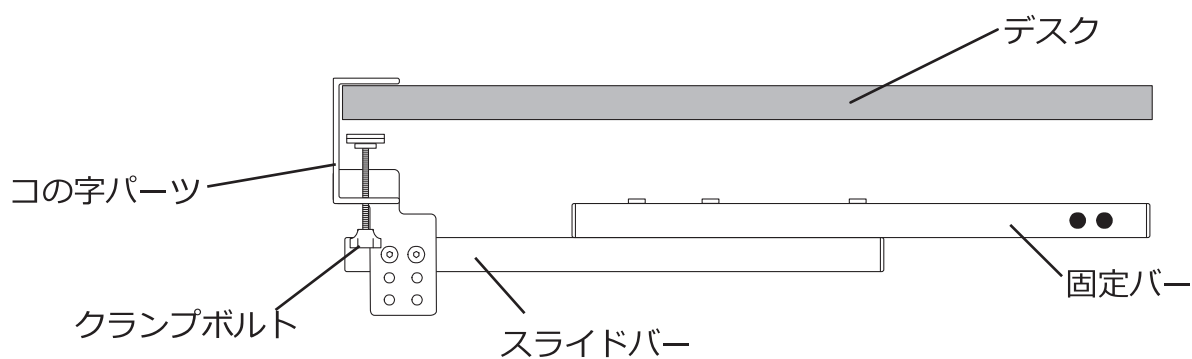


クランプ皿は④～⑦コの字パーツに取り付けられています。

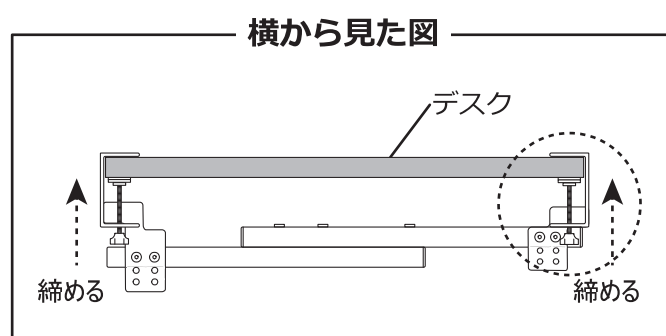
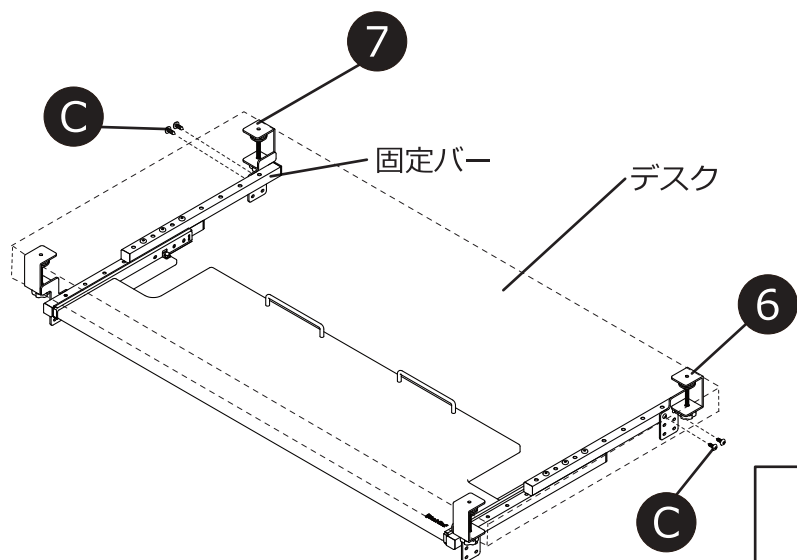
- 5 2で取り付けしたスライドバーに④コの字パーツ（右前）と⑤コの字パーツ（左前）を取り付けます。
※コの字パーツは前側に取り付けるパーツと後側に取り付けるパーツで形状が異なりますので
ご注意ください。
※高さは3段階から選択できます。お好みの高さで固定してください。



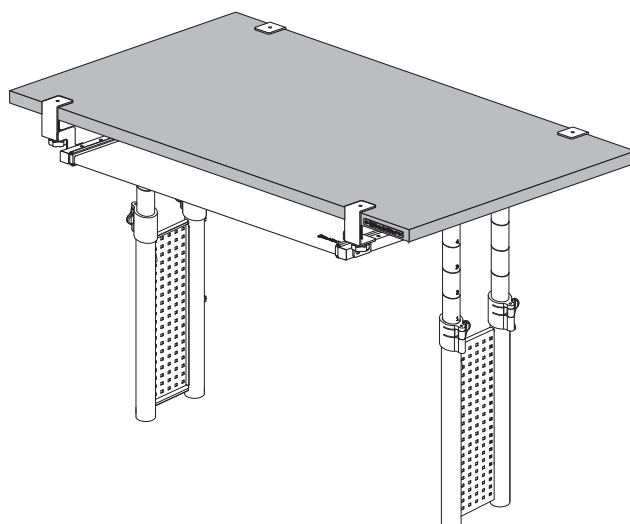
- 6 5で組み立てたスライダをデスクの下に配置します。デスクの手前にコの字パーツを挟み、クランプボルトを軽く締めて仮止めします。



- 7 デスクの後ろ側に⑥コの字パーツ（右後）と⑦コの字パーツ（左後）を仮止めします。
仮止めた⑥/⑦コの字パーツを固定バーに取り付けます。スライダーがデスクに正しく設置されていることを確認したあと、すべてのクランプを増し締めしてしっかりとデスクに固定します。



- 8 最後に全てのネジを増し締めし、ガタツキがないかを確認したら取り付け完了です。



撤去する時は

6～8の手順を逆順から、ネジを緩めて外していきます。